

「北中かわら版」は地域医療連携のための広報誌です

発行日：令和2年2月14日

北陸中央病院理念

「人間愛に基づいた医療を通じて
社会に貢献します。」

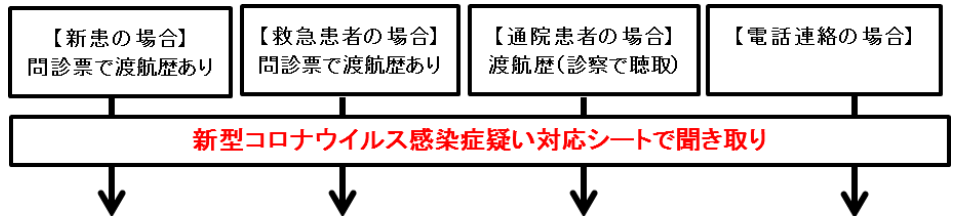
基本方針

1. 安全には細心の注意を払い、安心の医療に努めます。
2. 心のふれ合いを大切にし、人権を尊重します。
3. 情熱と生き甲斐をもち、常に前進を図ります。
4. 小矢部市の中核病院として急性期と地域医療の共存を果たします。
5. 公立学校共済組合員や地域の人々の健康管理事業に力を注ぎます。
6. 健全な経営に努めます。

・北中かわら版は「あいの風
ほくろく」が発行されない月
に、不定期に発行します。

当院では、新型コロナウイルス感染症疑患者さんには下記のようなフローシートを作成し、対応しています。厚生労働省の通達などにより適宜改訂しています。

2020.2.13 改訂

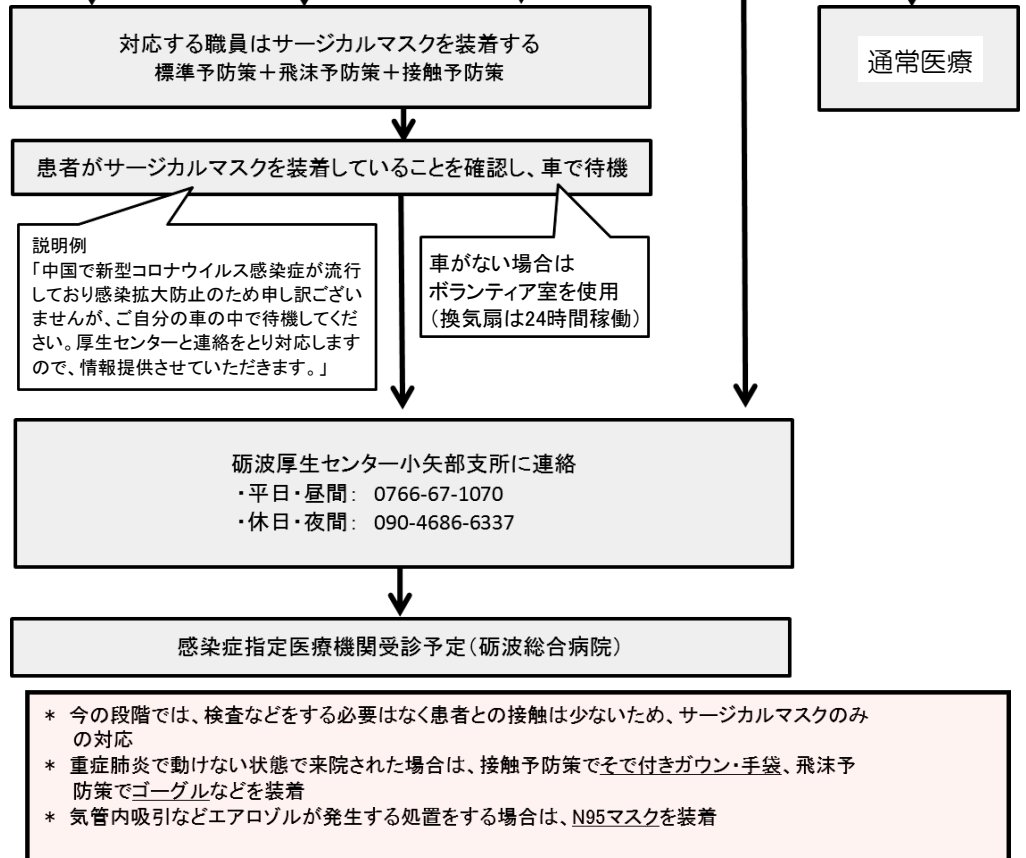


感染が疑われる患者の要件

- 症状、渡航歴、接触歴等を聞き取り、感染が疑われる患者の要件への該当性を判断
- ・発熱（37.5度以上）と呼吸器症状（咳・痰・咽頭痛）があり、発症前14日以内に湖北省・浙江省への渡航歴・住居歴がある
 - ・発熱（37.5度以上）と呼吸器症状（咳・痰・咽頭痛）があり、発症前14日以内に湖北省・浙江省への渡航歴・住居歴があるもの」と濃厚接触歴がある
 - ・発熱または呼吸器症状（咳・痰・咽頭痛）があり、新型コロナウイルス感染症患者と濃厚接触歴がある
 - ・集中治療等が必要な有症者のうち、医師の判断により、新型コロナウイルス感染症の鑑別を要したものの

要件に該当

要件に非該当



新型コロナウイルス感染症疑い対応シート 2020.2.7作成

①以下を聴取

電話を受けた日	令和2年 月 日
患者氏名	
対応職員名	
生年月日	昭和・平成 年 月 日
連絡先電話番号	
職業	職名等、その他()一時的な場合は職業詳細
渡航歴・接触歴あり	渡航日 令和2年 月 日-15日以上であれば渡航詳細
症状	<input type="checkbox"/> 発熱 <input type="checkbox"/> 呼吸器症状(咳・痰・咽頭痛など) →2つ満たない場合は濃厚接触歴
濃厚接触歴あり	<input type="checkbox"/> 濃厚接触歴(濃厚接触歴あり、発熱や呼吸器症状を有する人と濃厚接触) <input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症患者と濃厚接触
症状	<input type="checkbox"/> 発熱 <input type="checkbox"/> 呼吸器症状(咳・痰・咽頭痛など) →2つ満たない場合は厚生センターに連絡

②厚生センターに報告するため、いったん電話を切るのもそのままだと聞いてほしいことを伝える
例「中国で新型コロナウイルス感染症が流行しています。厚生センターと連絡をとり対応しますので、情報提供させていただきます。いったん電話を切るのもそのままだと聞いてお持ちください。」

③砺波厚生センター小矢部支所に対応情報
・平日・昼間：0766-67-1070
・休日・夜間：090-4686-6337

※この用紙はICT(情報)に提出してください。

人生会議:ACP

看護部 緩和ケア認定看護師

中村 香織

皆さんは、自分の人生をどのように終えていきたいと考えていますか？人生100年時代と言われ長寿国となった日本。元気でいつまでも過ごしたい、ぽっくり逝きたいと言われることが多いのではないのでしょうか。自分がどのように生き、どのように終えていくのか「縁起でもない」と避けて通っていた家族の会話を少ししてみませんか？今もし、あなたの大切な人が人生の最終段階に差し掛かった時に、あなたはその大切な人が、何を大切に生きてきたのかご存じでしょうか。この話はきっと患者さんだけではなく、あなた自身にも関わってくる大切な話だと思います。



人生会議ってなあに？



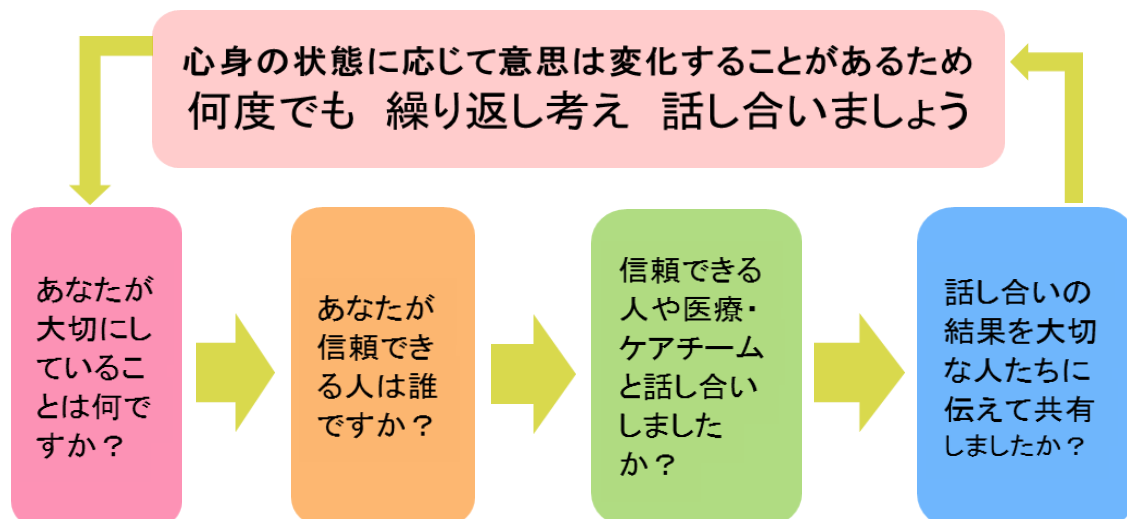
「人生会議」とは、アドバンス・ケア・プランニング (Advance Care Planning) の愛称です。

アドバンス・ケア・プランニングとは、患者さんの大切にしていることや望み、どのような医療やケアを望んでいるかについて、自ら考えてもらい、また患者さん自身の信頼する人たちと話し合うことを言います。

誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。命の危険が迫った状態になると約70%の方が、これからの医療やケアなどについて自分で決めたり、人に伝えたりすることができなくなると言われています。

もしも、そのような状況になった時、家族など信頼できる人が「この患者さんなら、たぶん、こう考えるだろう」と気持ちを想像しながら、医療・ケアチームと医療やケアについて話し合いをすることになります。その場合にも、その信頼できる人が患者さんの価値観や気持ちをよく知っていることが、重要な助けとなるのです。全ての人が、人生会議をしなくてはならないというわけでは、決してありません。あくまで、個人の主体的な行いによって考え、進めるものです。知りたくない、考えたくない方への十分な配慮が必要です。一方で、人生会議を重ねることで、自分の気持ちを話せなくなった「もしものとき」には、心の声を伝えることができるかけがえのないものになり、大切な人の心の負担を軽くするとされています。

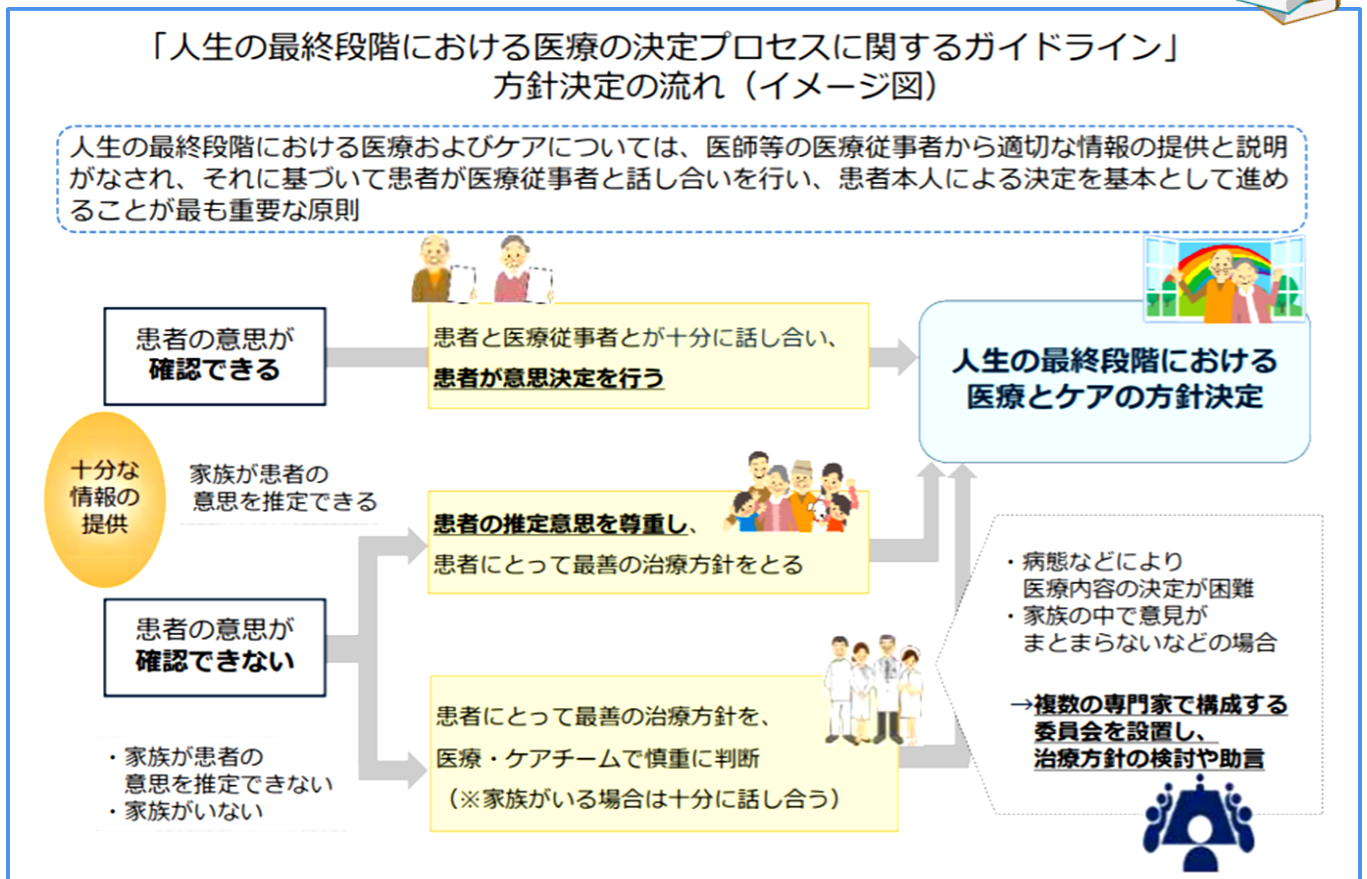
人生会議の進め方



厚生労働省ホームページより引用

人生の最終段階における医療・ケアについては、医療従事者から適切な情報提供と説明がなされたうえで、本人と医療・ケアチームとの合意形成に向けた十分な話し合いを踏まえた本人による意思決定を基本とし、多専門職種から構成される医療・ケアチームとして方針の決定を行うことが重要です。

厚生労働省では、人生の最終段階を迎えた本人や家族等と医療・ケアチームが、最善の医療・ケアを作り上げるための合意形成のプロセスを示すものとして、「人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドライン」を策定しています。



医療者は、患者さんの「価値観」を理解し意思決定を支える姿勢が大切です。その患者さんは今までどのような生活をし、どのような人生を歩んできたのでしょうか。患者さんと対話することによって、患者さんの「その人らしさ」を大切にして医療・ケアを行うことができると思います。

あなたであれば、どう生きていきたいでしょうか？自分の事を考えることによって、相手の事も考える事ができると思います。あなたの意思を引き継いでくれる人はどなたですか？あなたの「命のバトン」を誰に託しますか？

これを機会に今一度、どう生きていきたいか考えてみませんか？



感染症発生動向

北中かわら版

発行日：令和2年2月14日

編集：広報委員会



公立学校共済組合
北陸中央病院

〒932-8503

富山県小矢部市野寺123

電話 0766(67)1150

FAX 0766(68)2716

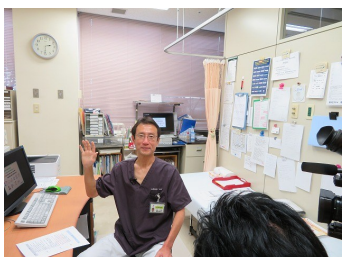
おやべケーブルテレビ
「健康サポート」番組

第23回は泌尿器科部長
池田大助 先生の

「前立腺肥大症の治療」
です。

放送予定は
2月17日(月)
～2月23日(日)

収録の様子



ホームページは
QRコードで検索
出来ます。

《 インフォメーション 》

●新型コロナウイルス感染症

コロナウイルスはRNAウイルスで、ヒトや哺乳類、鳥類に広く分布し、急性および持続感染を起こします。新型コロナウイルスの潜伏期間は平均5日、長くて2週間程度であり、発熱と咳などの呼吸器症状を伴います。

令和元年12月以降、中国武漢市を中心に新型コロナウイルスに関連した肺炎患者が世界各地で報告されています。日本国内での患者報告数は2月4日現在19例です。また、無症状病原体保有者4例が報告されており、死亡例はありません（表参照）。富山県内での患者報告はありません。

世界保健機関（WHO）は「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」（PHEIC）に該当すると宣言し、国際的な対策が求められています。国内では、感染症法に基づく「指定感染症」および検疫法に基づく「検疫感染症」に指定され、患者の発生状況の把握と国外からの持ち込みに対する水際対策が強化されています。



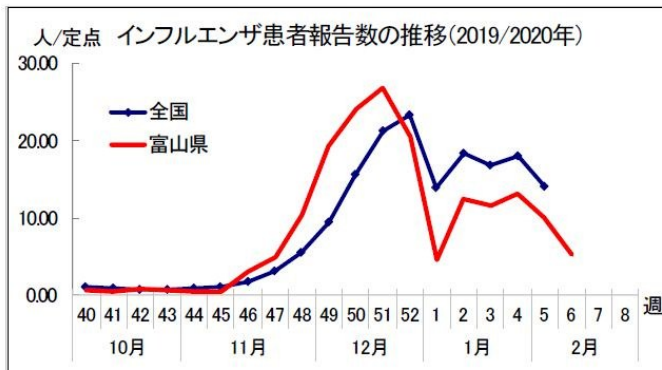
kansen2006w
インフルエンザ情報

● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第6週（2/3～2/9）：富山県 5.33人/定点

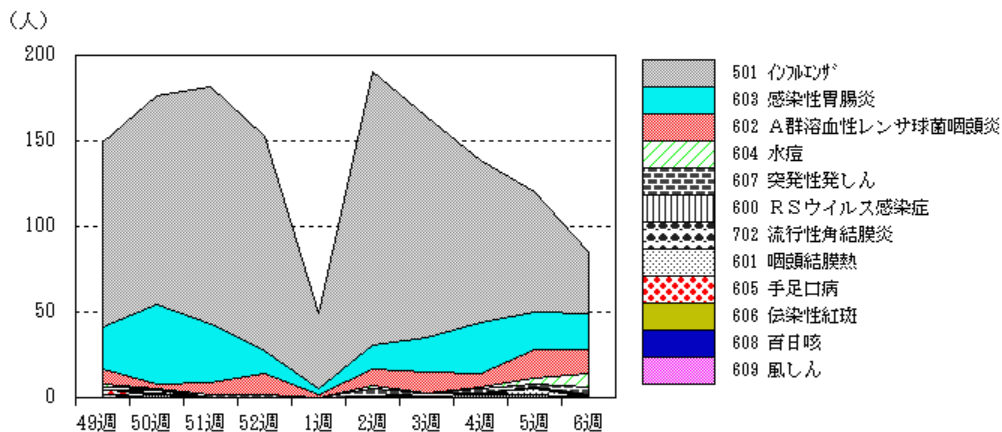
新川 HC（11.29）、中部 HC（2.40）、高岡 HC（4.85）、砺波 HC（5.14）、富山市 HC（4.13）

今週、県内のインフルエンザ報告数は、定点医療機関あたり5.33人となり、先週（10.00）から減少しました。県内のインフルエンザの流行は縮小傾向にあります。



砺波厚生センター 令和2年 第6週 2月3日(月)～2月9日(日)

疾病別報告数の割合



この内容は次のホームページでさらに詳しくご覧いただけます。 <http://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>